

国文  
(午前のみ)**江戸の絵入小説と出版**

江戸時代には、さまざまな書物が「板本（はんぽん）」という形で出版・流通しました。とくに「読本（よみほん）」「合巻（ごうかん）」と呼ばれる絵入小説には、葛飾北斎や歌川豊国といった著名な浮世絵師による美しい挿絵が描かれており、読者の目を喜ばせていました。この講義では、貴重な絵入小説の板本を紹介しながら、江戸時代の出版文化についてわかりやすく解説します。

国文  
(午後のみ)**「今川焼き」の呼び方、その違いを探る!**

今川焼きの呼び方は全国各地で異なります。その呼び方の種類は多く、少なく見積もっても全国で100種類以上あります。どの呼び方が最も多いのか、また、その分布はどうなっているのか、全国の分布形成に至った理由、呼び方の変遷などについて解説します。

史学

**長屋王家木簡とその時代**

「長屋親王宮鮑大贄十編」と書かれた木簡を読み解きながら、木簡研究史上空前の発見となった長屋王家木簡（8世紀前半の左大臣長屋王の家政運営に使われた木簡群）とその時代について考えてみたいと思います。

地理

**日本の文化圏（西と東）**

西日本と東日本の間には食や言葉や慣習などに関する文化の違いがあります。文化の境界はおおむね中部地方であり、二つの文化圏はすでに旧石器時代から存在していたことが知られています。東西の文化圏が形成・維持されてきた理由を地理学的観点から説明します。

文化財

**歴史を読み解く文化財学 —城郭考古学入門—**

文化財学は、歴史を解明して守り活かす学問です。歴史を分野横断的な方法で明らかにする文化財学の楽しさを、城郭考古学を事例にお話しします。文化財学の魅力をまるごと体感する講義です。

心理

**見えない「心」を知るための方法****～心理学を学ぶと何ができるのか？～**

心は目に見えません。触ることもできません。そんな心を理解するためにはどうすればよいのでしょうか。この講義では心を知るための方法を紹介するとともに、心理学の学びを通じてどんな力が身につくのか紹介します。

総合社会

**「先延ばし」行動のメカニズムと対処法**

夏休みの宿題、部屋の掃除、早寝早起きなど、今すぐやろうと決めていたはずなのにずるずると先延ばしにしてしまった経験はありませんか？なぜ先延ばししてしまうのか、どうすれば先延ばしせずすむのか、について考えます。

国文

**江戸の絵入小説の魅力**

江戸時代には、さまざまな書物が「板本（はんぽん）」という形で出版・流通しました。とくに「読本（よみほん）」「合巻（ごうかん）」と呼ばれる絵入小説には、葛飾北斎や歌川豊国といった著名な浮世絵師による美しい挿絵が描かれており、読者の目を喜ばせていました。この展示では、奈良大学図書館所蔵の貴重な絵入小説の板本を、実際に手に取ってご覧いただきます。

**日本方言学における言語地図の歴史**

明治以降、日本のことばの地域差をめぐってはこれまで多くの言語地図が刊行されました。明治政府の国語調査委員会による言語地図から国立国語研究所による日本の言語地図など、日本の方言学史上において代表的な言語地図を取り上げ、その研究成果の歴史に触れてみたいと思います。

史学

**実物の史料に接しよう！**

伊達政宗の手紙、古代の木簡、江戸時代の古文書、エジプトのパピルス、ロシアのイコン、中国科学の答案などなど、史学科が所蔵する実物の史料に接して、歴史の面白さと深さを「体感」しよう！

地理

**地理学の魅力**

地理学は非常に間口の広い学問と言われます。この地理学の具体的なイメージを持っていただくために、各種地理資料を提示いたします。具体的には、自然、環境、都市、農村、歴史、交通、観光、情報などの各領域の資料を展示します。

文化財

**本物の土器を見る・触る**

ここでしかできない文化財学科の魅力を体験してみよう。

心理

**ホンモノの心理学の世界への扉を開けてみよう！**

ネットや本では、知ることができない心理学の実験で使う道具、心理検査で使用する道具・器具などを展示し、どのように人の心と行動を科学的に読み解くかを解説します。ぜひホンモノの心理学の扉を開きに来てください！

総合社会

**社会の見方・はかり方**

私たちは生活する中で、どのようにして、さまざまな現実をとらえて理解してきたのでしょうか？  
道具やものの見方や発想のしかたがどのように変化してきたのかを、直接体験して感じてみませんか。